

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 3 部門第 3 区分
【発行日】 令和 7 年 5 月 26 日 (2025.5.26)

【公開番号】 特開 2022-183057 (P2022-183057A)
【公開日】 令和 4 年 12 月 8 日 (2022.12.8)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2022-226
【出願番号】 特願 2022-83530 (P2022-83530)
【国際特許分類】
C 08 J 5/18 (2006.01)
【 F I 】
C 08 J 5/18 C F D

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 7 年 5 月 16 日 (2025.5.16)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

少なくとも一方の面について、 SR_z / SP_c が 5.0 以上である二軸配向ポリエステルフィルムであって、フィルムの一方の面ともう一方の面の静摩擦係数 μ_s が 0.10 以上 0.50 以下である二軸配向ポリエステルフィルム。
このとき、 SR_z はフィルム表面の三次元十点平均粗さ (nm)、 SP_c (単位面積あたりの突起個数) はフィルム表面 0.2 mm^2 あたりの 6.3 nm を超える突起高さを持つ突起個数 (個 / mm^2) を表す。

【請求項 2】

前記 SR_z が 1300 nm 以上 2000 nm 以下である請求項 1 に記載の二軸配向ポリエステルフィルム。

30

【請求項 3】

前記 SP_c が $100 \text{ 個} / \text{mm}^2$ 以上 $290 \text{ 個} / \text{mm}^2$ 以下である請求項 1 または 2 に記載の二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項 4】

SR_z / SP_c が 5.0 以上であるフィルム表面の三次元中心面平均粗さ SR_a が 40 nm 以上 70 nm 以下である請求項 1 または 2 に記載の二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項 5】

前記フィルムの厚みが $2.0 \text{ }\mu\text{m}$ 以上 $10.0 \text{ }\mu\text{m}$ 以下である請求項 1 または 2 に記載の二軸配向ポリエステルフィルム。

40

【請求項 6】

粒子組成の異なる 3 種以上の粒子を含有する、請求項 1 または 2 に記載の二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項 7】

1 種以上の有機粒子を含有する、請求項 6 に記載の二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項 8】

粒子含有量の和がフィルム全体に対して 0.01 質量% 以上 1.00 質量% 以下である請求項 6 に記載の二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項 9】

粒子含有量の和がフィルム全体に対して 0.01 質量% 以上 1.00 質量% 以下である請

50

求項 7 に記載の二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項 10】

転写フィルムに用いられる請求項 1 または 2 に記載の二軸配向ポリエステルフィルム。

10

20

30

40

50